

ふるさとの鼓動
北に生きる心
むすんで

＜ホームページにカラー版を掲載中！＞

こぶし

第 162 号

2025年9月1日発行

発行責任者：横井正人

編集：機関紙局

特定非営利活動法人 民族歌舞団 こぶし座

北海道函館市陣川町 122-172

TEL:0138-54-2859 FAX:0138-84-8207

年 2 回発行

E-mail:kobusiza@wing.ocn.ne.jp

http://kobusiza.sakura.ne.jp/

主な内容

- ・今年度の公演計画(実施含む)
- ・第29回通常総会の報告
- ・「支援募金」お礼と報告
- ・お知らせ など

= 今号は都合により紙面縮小版です =

残暑お見舞い

申し上げます

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

朝夕は幾分涼しくなりましたが、日中は、まだ暑い日が続く函館です。夏バテに負けず、何とか生き延びております。

さて、座活動の前半は、昨年度同様「函館三育認定こども園」保育士への太鼓講習をはじめ、函館市「アウトリーチ事業」で小中学校の太鼓講習が7月から始まりました。猛烈な暑さのなか、集中力を切らず頑張る子ども達に、感激の汗と涙です。

8月には、勤医協江差診療所「第32回いきいき健康祭り」(江差文化会館)に呼んでいただき、「アイヌの歌や踊り」を披露することができました。久しぶりにお会いした檜山の方々の笑顔は、私たちの心を優しく包み、地域に根ざし逞しく生きる姿が深く胸を打ちました。また、新鮮な野菜や果物など、地元愛あふれる差し入れに心からの感謝です。

9月からは、後援会主催行事「来て！みて！こぶし座更」に、アウトリーチ事業などの講座講習、「知里幸恵フォーラム'25 in 登別」の取材、函館市内4町(町会)合同クリスマス会への出演と多岐にわたる活動が続きます。

そして、『ひめこぶし』ふたり舞台の小規模公演を通じて、アイヌの方々から教えていただいた伝統文化を、一人でも多くの皆さんにお伝えできればと思っています。

*

後半期からは、「こぶし座会館」の維持管理問題などを柱に、難しい課題解決に着手する計画で、法人経営は大きな節目を迎えることとなります。

まだ暫く暑さが続きます。熱中症に留意されどうぞ、お元気でお過ごしください!!



今年も、やります!!

…第三弾…

—こぶし座後援会主催—

来て! みて!

こぶし座

支援

ミニ

バザー &

＜ひめこぶし＞

ミニライブ

と き：9月28日(日)

午前10:30～

ところ：こぶし座会館

(函館市陣川町122-172)

〔連絡先〕0138-54-2859

みなさん、どうぞ…お声がけください!

《ひめこぶし》“ふたり舞台”…女性ユニットによる小品集…

『アイヌの歌や踊り』

トンコリ・ムックリ (楽器演奏)

ウポポ (うた)

フントリ フンチカブ (親子ツルの踊り)

カムイユカラ 知里幸恵「アイヌ神謡集」より

『沼貝が自ら歌った謡』

＜演奏時間：約30分間＞



『和』の芸能

神楽曲「楽」-松前神楽より-

篠笛演奏 …南部牛追い唄

民謡 …十勝馬唄

八丈太鼓 など



*会場条件等により、音響器材を持ち込む場合があります。

(『和』の芸能については、10～20分間ほどの演目構成です。)

※出演料など、詳しくは「こぶし座」までお問い合わせください。

＝ 公演及び講座講習 ＝ (今年度分／実施済含む)

8月31日現在

《特別公演》

8月31日(日) 勤医協・江差診療所「健康祭り」

12月6日(土) 上野,高丘,見晴,戸倉
(市内4町合同)クリスマス会

《講座講習》

7月

3日(木) 三育認定こども園・太鼓指導(保育士)

22日(火) アウトリーチ「中島小学校」

8月

29日(金) 三育認定こども園・太鼓指導(園児)

9月

10日(水) 三育認定こども園・太鼓指導(園児)

18日(木) 三育認定こども園・太鼓指導(園児)

10月

1日(水) 三育認定こども園・太鼓指導(園児)

29日(水) アウトリーチ「日吉が丘小学校」

11月

10日(月) アウトリーチ「中央小学校」

14日(金) アウトリーチ「中の沢小学校」

17日(月) アウトリーチ「青柳小学校」

19日(水) アウトリーチ「青柳中学校」

26日(水) 人見認定こども園・太鼓指導(園児)

12月

12日(金) 人見認定こども園・太鼓指導(園児)

1月

14日(水) 人見認定こども園・太鼓指導(園児)

2月

17日(火) 人見認定こども園・太鼓指導(園児)

3月

11日(水) 人見認定こども園・太鼓指導(園児)

第一号議案「二〇二四年度事業報告」では、函館映画鑑賞協会の特別例会・宇梶静江さんの映画『大地よアイヌとして生きる』の上映会で、知里幸恵「アイヌ神謡集」の実践を通じて、女性二人による『ひめこぶし』の活動の可能性を創り出したこと。また、昨年同様に、「神楽」の取材や、道内各地のアイヌの方々との関係を深めながら学ぶ機会を得たこと等を報告しました。

更に、保育園公演やアウトリーチ事業―講師活動のこと

さる、四月二十九日(月)「第29回通常総会」が行われました。社員総数十四名、出席数十四名。(委任状を含む)

冒頭、横井理事長が挨拶。座員の体調問題を抱え厳しい活動だったが、「支援募金」や後援会の催しで支えられたとの報告後、審議に入りました。

第29回「通常総会」報告

直面する財政難を乗り越えて事業継続を目指し、法人財産の維持管理問題の解決に着手しよう!!



＜第29回通常総会を終えて＞
今年度もよろしくお願ひします。
(札幌の社員も6年ぶりの出席です…)

など、全42回の公演や講座について報告されました。

第二号議案「二〇二四年度収支決算報告」では、昨年度同様に「支援募金」と後援会々員の会費増口により支えられ、財政維持を図れた点などが確認されました。

第三号議案「二〇二五年度事業計画」は、座員の高齢化や体調問題により、活動継続の厳しさを抱えている実情を踏まえ、活動内容の再検討や実施可能な事業について討議されました。

第四号議案「二〇二五年度収支予算」は、財政難に直面する現状で、後援会員・支持者の方々のお力を借りながら事業継続を目指す点と共に、困難に直面する「法人財産」の維持管理問題の解決に着手することも話されました。

伝言板

《江差診療所「健康祭り」》

・8月31日、江差町文化会館にて行われた催しには、檜山の各地から170名を超える参加者が集いました。

大城忠Dr.の講演と、「江差中学校」吹奏楽部の演奏に続き、こぶし座の『アイヌの歌や踊り』を交流を交えて観てもらいました。

＊座の創立当時から応援くださる後援会員の方も参加しており、温かい励ましを受けました…。

【支援募金のお礼と報告】

＊皆様の変わらぬご支援に心より感謝申し上げます。

〈募金状況の報告〉

8月31日現在

募金総額：745,200 円

(51名)

(内訳)

・後援会員 695,200 円

・一般ほか 50,000 円

(人数は延べ累計です)

◇座員動向…『計良徹』

・今年度のスタートまもなく、急に右膝に痛みを感じ、その後、5月に整形外科を受診…。

・膝関節の半月板断裂とわかり、7月に半月板の切除手術を実施。

・現在、歩行訓練に汗しています。(筋力維持のリハビリが課題です…)